



余土地区まちづくりVol108

令和2年2月1日発行

〒790-0044松山市余戸東4-4-34
HP:www.yodo-machikyō-net

☎090-8979-4101
メール:yodom4010@gmail.com

令和2年余土地区年賀交歓会 開催

令和2年余土地区年賀交歓会が1月4日(土)10時から余土公民館で50名の住民の皆さんが参加して開かれました。開会にあたり今田協議会長から「元気で住みよい余土のまちづくりに向け、行政・学校・各種団体と協議を重ね、更なる発展を目指したいのでご支援をお願いします。」との開会のあいさつのあと、松山市長からの祝辞(代読:井出修敏松山市市民部副部長)がありました。そのあと、井手松山市市民部副部長、兵頭松山市余土支所長、池内市坪町内会長、上甲保免西町内会長、玉井余戸町内会連合会長、今田まちづくり協議会長の6人が鏡開きをし、池内市坪町内会長の乾杯の音頭で交歓会が開宴されました。



また、交歓会の最後には恒例となっている「新春お楽しみ抽選会」があり、当選番号が発表されると当選者が舞台に進み賞品を手にするなど大いに盛り上がり、最後は「余土村歌」を全員で合唱してお開きとなりました。



「第2回余土検定」ものしり博士認定式 開催案内

2月2日(日)に実施する余土検定を受けた方で合格点を取得した人に対し、「余土ものしり博士」の認定証を授与する認定式を下記のとおり開催いたします。なお、検定試験合格者の方にはハガキにて通知しますが、それ以外の方も参加できますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和2年3月8日(日) 10:00~11:30

場所 余土公民館 大会議室(2F)

《プログラム》

- (1) 「余土ぶらっと見て歩き」解説
- (2) 「余土検定」試験問題の解説
- (3) 「余土ものしり博士」認定式



まちづくり文庫 1月新刊のお知らせ

余土公民館図書室の「まちづくり文庫」に下記の図書を購入しましたのでご利用ください。

【図書室開館日:毎週月曜日と金曜日(10:00~12:00)】

図書名(著者名)	図書名(著者名)	図書名(著者名)
ライオンのおやつ (小川 糸)	婚活食堂① (山口恵以子)	婚活食堂② (山口恵以子)
迷いながら生きていく (五木寛之)	まあまあふうふう (八千草薫)	やまと尼寺精進日記②(NHK出版)
※1ぼくはイエローで…(プレイティミカコ)	チンギス紀⑤ (北方謙三)	チンギス紀⑥ (北方謙三)
「織細さん」の本 (武田友紀)	洗えば使える泥名言 (西原理恵子)	約束された移動 (小川洋子)
あおいアヒル (リリア)	おやすみ、ぼく(アンドリュウ・ダッド)	※2とんでいった…(ジェシー・オリベロス)
しらふで生きる (町田 康)	97歳の悩み相談 (瀬戸内寂聴)	この世の景色 (早坂 暁)
※3「作家」と「魔女」…(角野栄子)	日本一の給食メシ (松丸 奨)	阪急電鉄殺人事件 (西村京太郎)
バカになったか、日本人(橋本 治)	谷中の街の洋食屋紅らたん(濱野京子)	※4 死ぬまでに一度…(PHP研究所)

※1「ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー」

※2「とんでいったふうせんは」

※3「作家」と「魔女」のあつまっちゃった思い出

※4「死ぬまでに一度は行ってみたい絶景神社」



「第3回 落語で初笑い!らくさぶろう 新春寄席」開催!!

さくら児童クラブ運営委員会・保護者会主催の第3回「落語で初笑い!新春寄席」が1月6日(月)に 余土公民館大会議室で開かれました。この新春寄席は、「日本の伝統話芸である落語の楽しさ」と「正しい日本語だけで楽しい会話ができること」を子どもたちに伝えたいとの目的で開催しているもので、「らくさぶろうさん」と「ひめさぶろうさん」による寄席が行われ、今年から余土地区まちづくり協議会も共催しました。

当日は、小学校低学年対象の部と高学年・大人対象の部の2部構成で行われ、2部を合わせて大人や子どもで250名以上の大入りの大盛況な寄席となりました。新春寄席では、お二人の落語のほか、子どもたちが実際に演台に上がって落語の所作を習ったり、短い落語を演じたりして楽しさも経験出来ました。干支の始めに当たる「子」年を笑顔でスタートでき、良い時間となりました。



「南弘川第一町内会と夢物語の第2回お楽しみ演芸ショー」ご案内

春の訪れを楽しみにしている私達は、町内におられる方々の横のつながりと益々の親睦を深める意味で「お楽しみ演芸ショー」を開催することになりました。

御用とお急ぎでない方は、ちょっとのぞいて下さい。限られた時間ですが、楽しんでいただき元気になりましょう。合わせて、住んで良かった街、誇れる街にしていければと思っています。



開催日 令和2年3月28日(土) 13:30~15:30
会場 余土南センター 2階 (余土南5丁目11-25)
その他 ○椅子席を用意しています。

○駐車場はありますが、台数が限られています。自転車・バイク・徒歩等でお誘いの上どなたでもご参加下さい。

問合せ先 町内会長(973-5778) 高齢者担当(971-6143)



余土公民館だより

「令和2年余土地区成人式」開催!!

令和2年余土地区成人式が1月12日(日)に余土小学校体育館において開催されました。今年の成人式の該当者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた男性が111名、女性が119名の合計230名の皆さんで、当日は、男性101名、女性100名、合計201名の新成人が参加されました。

余土地区の成人式の開催にあたっては、若い人にも参画していただきたいことから、昨年、成人式を迎えられた仙波朋花さんに司会を担当してもらいました。式典は、新成人の余土中学校卒業アルバムから選んだ写真のスライドショーで開会しました。そのあと、実行委員長の戸井田余土公民館長の式辞と松山市長の祝辞(代読:山岡弘和松山市保健福祉部社会福祉担当部長)があったあと、新成人を代表して、森岡祐貴さんと多田小雪さんの「はたちのことば」がありました。その中で、森岡さんは、渋沢栄一の「もうこれで満足だというときは、すなわち衰えるときである。」を引用し、現状に満足せず自分の夢を追いかけて行きます。現状に満足しては、成長はありません。私たちは自分の進む道に夢や希望を持って邁進していきたい。」との決意を述べられました。また、多田さんは、高校時代から海外に興味を持ち、大学入学後は短期の海外留学を経験し、日本から離れた地で生活していく上で、今までは見えなかった日本の良さを強く感じ、将来は海外の子どもたちに日本語の美しさを伝えられるような日本語教師を目指したいとの話がありました。

このあと全員で記念写真を撮影したあとは、久しぶりに再会した友人や先生方との交流の時間があり、終わるころには天気も回復し、成人式が終了しました





「余土地区レクレーションバレーボール大会」 保免Aチーム優勝！！

余土地区レクレーションバレーボール大会が1月19日（日）に余土公民館体育室において開催されました。大会は、各地区から選抜された12チームが2グループに分かれて総当たりのリーグ戦による予選があり、合計30試合が行われました。試合は、1ゲーム10分の時間制で行われましたが、1点を争うゲームもあり、終了のホイッスルが鳴るまで緊張した試合が行われるなど、熱気に溢れた大会となりました。

その結果、北コートは、保免Aチームが5戦全勝で第1位となり、次いで4勝1敗の余戸中Aチームが第2位となりました。南コートは、市坪Bチームと保免Bチームが4勝1敗となりましたが、総得点により1位が市坪Bチーム、2位が保免Bチームとなりました。決勝戦は両コートの1位同士の対戦となり保免Aチームと市坪Bチームで行われましたが、21-9で保免Aチームが勝利し優勝、準優勝は市坪Bチームとなりました。また、3位決定戦は、余戸中Aチームと保免Bチームで争った結果、18-9で余戸中Aチームが勝利し第3位になりました。



1位保免Aチーム



2位市坪Bチーム



3位余戸中チーム

「令和2年度余土公民館年間使用調整会」開催案内！！

松山市では、公民館年間使用の仮予約が出来る調整会を開催することとなっていますが、令和2年4月1日から令和3年3月31日の期間中に余土公民館の会議室、学習室や体育室等を定期的を使用する場合や総会等で予め日時を決定したい場合は、下記日程で開催する調整会において仮予約することが出来ます。なお、調整会に出席する場合は、事前に希望調査票の提出が必要となりますのでご注意ください。

開催日時	令和2年3月3日（火）18：00～
会場	余土公民館 大会議室（2階）
調査票の提出締切	令和2年2月17日（月）

※調査票の用紙は公民館窓口で配布しています。

余土の句碑巡り⑩

「出合から 手紙の末に 鮎の寸」

前田 伍健（出合橋北）

前田伍健は香川県の生まれで、のちに伊予鉄道となる会社に就職したことから松山在住となった。川柳の名人である窪田而笑子の高弟となり、全国川柳七賢人に選ばれ、全国に先駆けて愛媛県川柳文化連盟を結成し、初代会長となった。伍健は「松山おどり」でお馴染みの「野球拳」の創始者としても知られており、これは大正13年（1924年）、伊予鉄野球部は高松のチームに完敗し、その晩の懇親会で、かくし芸での腕比べとなり、副監督であった伍健は、即興で踊りを考えて選手に踊らせ、かくし芸では相手に圧勝したのが野球拳の始まりとなった。この川柳は、伍健が出した手紙の最後には、今の鮎の大きさはこのぐらいだから、「食べごろだから、食べに来ませんか」という心遣いがある川柳である。



お詫びと訂正

先月号（Vol107）の「市坪町文化祭開催」の中で、主催が市坪町町内会となっていました。市坪分館（分館長：井上勝さん）の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

絶賛発売中

販売場所
余土地区まちづくり協議会
販売時間
平日月曜日～金曜日の9時から12時30分

絵葉書 余土の風景1

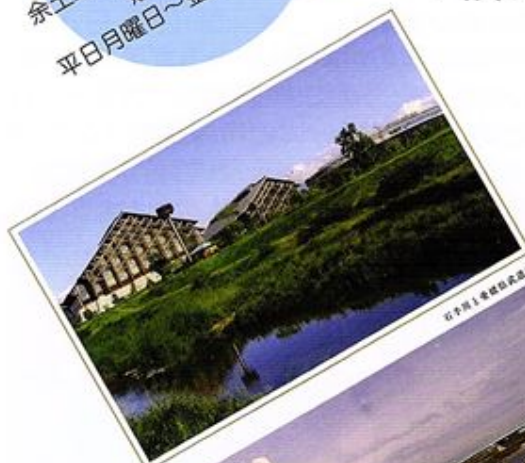
7枚150円 (1枚サービス)



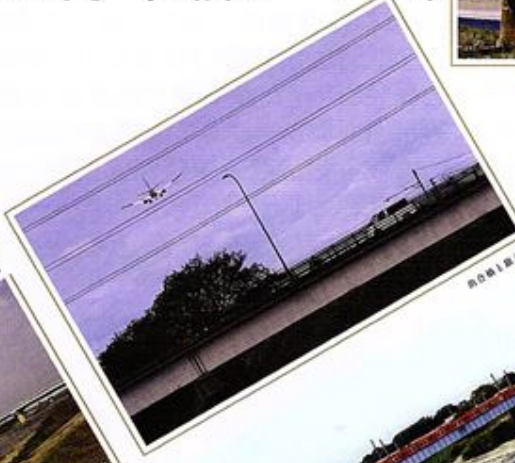
伊予灘の橋と列車 (伊予灘橋と列車)



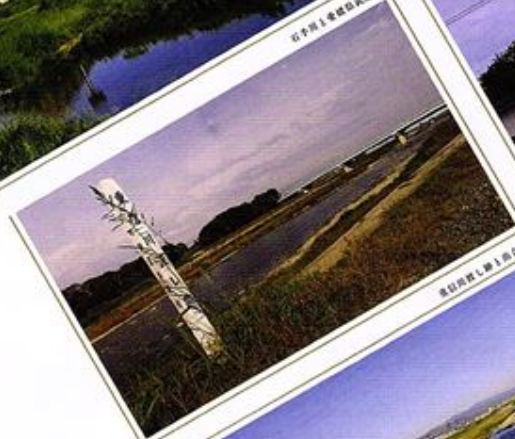
もれなくサービス



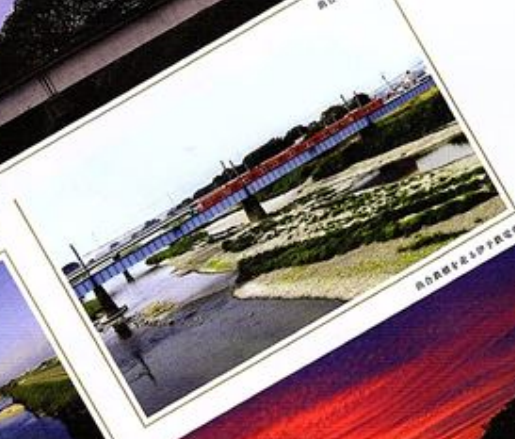
余土地区まちづくり協議会



伊予灘橋



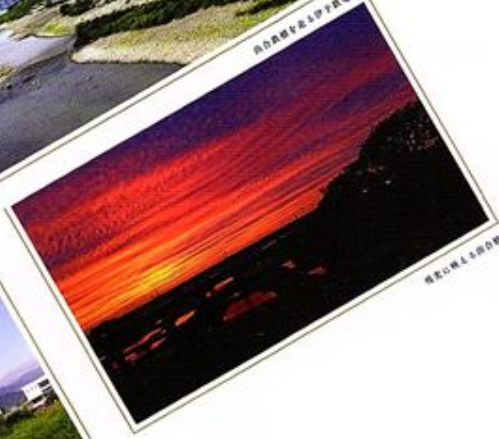
余土地区まちづくり協議会



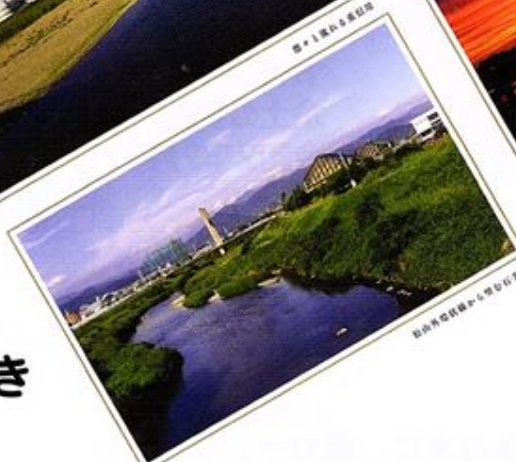
余土地区まちづくり協議会



余土地区まちづくり協議会



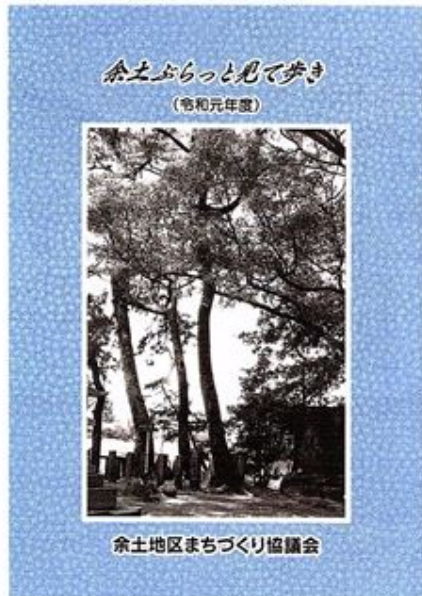
余土地区まちづくり協議会



余土地区まちづくり協議会

余土ぶらっと見て歩き

1冊300円



余土ぶらっと見て歩き
(令和元年度)

余土地区まちづくり協議会

